

公益財団法人安城市学校給食協会
令和5年度第1回評議員会議事録

- 1 開催日時 令和5年5月30日（火）午後1時30分から午後2時
- 2 開催場所 安城市北部調理場 2階 研修会議室
- 3 評議員数等
 - 総評議員数 5名
 - 出席評議員数 3名
 - 出席評議員 杉浦実憲、浦田士郎、石川朋幸
 - 欠席評議員 中村麻理、黒柳二三子
 - 出席理事 石川良一（理事長）
- 4 事務局
 - 鈴村公伸（事務局長）、原田淳一郎（事務所長）、香村正志（北部調理場施設長）、筒井良廣（中部調理場施設長）、鈴木栄一（南部調理場施設長）
 - 榎本幸枝（協会栄養士）、北越里佳（事務局）、久野 武（事務局）
- 5 事務局以外の説明者
 - 安城市教育委員会教育振興部長 神谷 徹
 - 安城市教育委員会教育振興部総務課長 澤田敦至

6 議事

- 第1号議案 令和4年度事業報告及び決算について
- 第2号議案 評議員及び役員の選任について

7 会議の概要

(1) 理事長あいさつ

梅雨入りもあり、蒸し暑い季節になってきた。教育委員会の学校訪問が始まり様子を見ているが、学校では特に高学年がマスクをなかなか外せていない。給食の黙食はなくなったが、40人くらいのクラスが多く、前を向いて食べているのは変わっていない。早くコロナ以前のように戻ることを願っている。

(2) 理事長の近況報告

今年度の給食は、認定こども園、保育園が4月5日から、サルビア学園が10日から、小中学校が12日から提供されており、スタートダッシュメニューで順調に業務が行えている。また、4月から北部調理場管轄の小中学校で乳のアレルギー除去食が始まった。昨年度から実施している卵については、対象者が18名から28名に増加しており、乳の除去食については、対象者が10名となっている。

(3) 理事長の議案説明

議案について簡単に説明する。

第1号議案 令和4年度事業報告及び決算について、食育推進事業では、新型コロナウイルス感染症の影響も減ってきており、大方の事業が実施できた。また新規事業として「夏休み！ワクワク調理場探検」と市制施行70周年事業として「学

校給食レシピコンテスト」を実施した。物資購入事業では、年間427万食余の給食食材を10億8千8百万円余で購入した。令和4年度は新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖で、1万9千食余の欠食が発生したが、3か所の調理場間で調整するなどして、損失の最小化に努めた。給食調理事業については、学級閉鎖の影響は受けたが、例年に近い食数となっており、安全・安心でバランスの取れたおいしい給食が提供できたと思う。次に決算について、総収入21億8百万円余に対して総支出は同額の21億8百万円余の決算であった。

第2号議案 評議員及び役員の選任について、今年は改選の年となるので、評議員6名と理事6名、監事2名の選任をよろしくお願ひしたい。

議案としては以上の2点となる。今後も公益財団法人として一層の努力をしていくので、引き続き皆さまのご指導、ご協力をお願ひ申し上げあいさつとさせていただきます。

(4) 出席数の確認

事務局長より、中村麻理評議員、黒柳二三子評議員が欠席であるが、定款で定める決議に必要な過半数の出席があることから、会が成立することを確認した。

(5) 議長の選出

定款の規定に基づき、出席した評議員の互選により石川朋幸評議員を議長に定めた。

(6) 議事録署名人の選出

定款の規定に基づき、議長の石川評議員と出席した評議員の中から杉浦評議員及び浦田評議員を議事録署名人に定め、議案の審議に入った。

第1号議案 令和4年度事業報告及び決算について

事務局長より、令和4年度の事業報告書について以下の説明を行った。協会の概要については、新たな記載はない。理事会・評議員会等に関する事項では、例年通りの開催回数であるが、合同会議を取りやめた関係で、評議員会が5月と11月、理事会が5月と3月の開催となった。また、施設管理事業の市役所文書室内の印刷業務について説明した。

給食事務所長より、事業実施について事業報告書により以下の説明を行った。

食育推進事業について

- ① 食育の普及啓発事業
- ② 学校給食に関する思い出の作文、絵画・ポスター及びメッセージ募集事業
- ③ 親子調理教室開催事業
- ④ 調理場施設見学・試食会の受け入れ事業
- ⑤ 地元食材の啓発事業

物資購入事業について

- ① 給食実施状況
- ② 給食用物資納入業者
- ③ 物資検討会検討品目数
- ④ 物資購入実績（種類別）
- ⑤ 物資購入実績（月別）

給食調理事業について

- ① 北部学校給食共同調理場
- ② 中部学校給食共同調理場
- ③ 南部学校給食共同調理場

事務局長より、決算報告について以下の説明を行った。

貸借対照表について流動資産の現金預金274,832,443円は、流動負債の未払金と預り金の合計額と一致しており、特定資産の退職給付引当資産の285,056,073円は固定負債の退職給付引当金に対応している。財産目録については流動負債に未払金と預り金、固定負債に退職給付引当金が計上されており、資産合計との差が正味財産であり、基本財産は3,000,000円で当期の増減はない。正味財産増減計算書で増減の主なものとして、経常収益について、業務受託収益の総務課分の委託料で、11,749,988円減であるが、これは新型コロナウイルス感染症の影響が減り学校行事が復活したために食数が減少したことが主な要因である。約1,600万円の給食物資購入費が減少し物価の高騰で約900万円の増加があったため、約700万円の減となった。また、北部新場が2年目に入り消耗品購入が減ったため、消耗品費が37,651,594円の減、一方でガス料金の高騰で光熱水費が29,759,518円の増額となった。運営費補助金収益で17,389,260円の減額となったのは北部新場の立ち上げのための時間外手当などが減少したもので、職員手当等が11,598,741円の減となっている。この増減を事業会計別に記載したものが正味財産増減計算内訳書である。主な増減は給食物資購入費の減、消耗品費の減、光熱水費の増、職員手当等の減の他、公課費も6,498,500円の減となっており、これは税務署指定の納付額に年度の変動があるためである。

議長より第1号議案の説明について質疑を求めたところ、次のとおり質疑があった。

石川評議員

物資購入事業で、物資検討会の検討品目数について、年間物資が増えて月物資や

学期物資が減ることはあったが、今回は総てが減少している。その理由について教えてほしい。

事務所長

メニューによって使用する食材の数は異なり、物資検討数は献立に必要な食材の数によるので、令和3年度と比較して、令和4年度の物資の検討数が年間、月ともに少ないということは、献立に使用する食材の種類が少なかったことや、価格の変動が小さい年間物資の使用頻度が高かったことが要因の一つであると考えられる。

また、令和4年度は物価高騰の影響もあり、従来は牛肉、豚肉、鶏肉と献立によって変えていたものを、牛肉の使用を抑えて、豚肉や鶏肉に変更したり、「鶏もも肉」を価格の安い「むね肉」に変更したりすることが多く、使用する食材の種類が少なくなったことも要因と思われる。

石川評議員

給食調理事業について、安城市において子どもの数が大きく変動する要因はないと思うが、現在の調理場3場の調理能力はどれくらいあるのか。

事務所長

各調理場の調理能力に対して、令和5年4月1日現在の、各調理場所管の小中学校又は保育園などへ1日に提供すべき食数を順に申し上げる。

北部調理場が10,000食に対して9,247食、南部調理場が10,000食に対して8,819食、中部調理場が5,000食に対して4,720食である。

少子化で子供が減少している現在、調理能力は現状で十分であると考えている。

石川評議員

決算報告の決算概要説明書の右上の給与が増えているが、職員手当が減額している理由は何か。また、臨時職員の賃金も減っているが、必要な職員数が確保できているのかを教えてほしい。

事務局長

給与について、継続雇用職員が2名増加したので増額となっている。それに伴い、臨時職員を減らしているため、賃金については減額となった。なお、必要な職員数は確保できている。職員手当等については、前年度の令和3年度は北部新場の立ち上げ2年目ということで、残業や休日出勤が多かったが、令和4年度については、それも落ち着いたため、時間外手当が前年と比較すると減額となっている。

他に質疑はなく令和4年度事業報告及び決算についての質疑は終了した。

議長より第1号議案について、原案のとおりで異議ないか可否を諮ったところ、異議なしの声により全員一致で可決した。

第2号議案 評議員及び役員の選任について

事務局長より、評議員及び役員の任期満了により、新たに選任する旨の説明を行った。また、評議員及び役員の選任については、定款第15条及び第19条の定めにより評議員会での決議事項である旨の説明を行い、下記の者について候補者ごとに承認を求めた。

記

| | | |
|---------|--------|-------------------|
| 評議員（選任） | 杉浦 章介 | 安城市副市長 |
| （再任） | 中村 麻理 | 名古屋文理大学健康生活部教授 |
| （選任） | 稲留 雄一 | 安城市小中学校校長会代表 |
| （再任） | 浦田 士郎 | 更生病院名誉院長 |
| （選任） | 石川 厚子 | 安城生活改善グループ |
| （再任） | 石川 朋幸 | 行政経験者 |
| 理事（再任） | 石川 良一 | 安城市教育委員会教育長 |
| （選任） | 福安 由佳 | 安城市小中学校PTA連絡協議会代表 |
| （再任） | 黒柳 令子 | 元至学館大学非常勤講師 |
| （再任） | 黒柳 厚子 | 安城市食育健康づくりの会代表 |
| （選任） | 山下 眞由美 | 安城市新規保育士指導員 |
| （選任） | 神谷 徹 | 安城市教育委員会教育振興部長 |
| 監事（再任） | 大見 孝 | 税理士 |
| （選任） | 若林 康成 | 安城市会計管理者 |

議長は全ての評議員及び役員の選任について、異議の発言がなかったことを確認し、第2号議案は原案のとおり全員一致で可決した。

議長は、以上をもって議案の審議を終了した旨を述べ、閉会した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は記名及び押印する。

令和5年5月30日

議長 ⑩

議事録署名人 ⑩

議事録署名人 ⑩